科目名：小児看護学援助論	必修	2単位(90時間)
(Pediatric Nursing Assistance Theory)		

履修年次/時期：2年次　通年　　授業形態：講義

主担当教員：眞田 英子

主担当教員詳細：実務経験 臨床経験15年、うち小児看護領域経験7年：実務経験から健康障がいをもつ 子どもと家族への看護について基礎・基本となる力が身につくように授業を行っていく

担当教員名：小原 聖子

学修目的

主要な小児の疾患の病態と治療や小児によくみられる症状について理解し、健康障害を持つ子どもとその家族の療養生活を支える基礎的な知識を学修する。

関連するCP：CP3　　科目No. KNz-218

この科目が目的としているDP

1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
	(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
	(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
	(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
	(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
	(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○

◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP
○：この講義・演習・実習と関連があるDP

到達目標

1. 健康障害や入院が小児や家族に与える影響が説明できる。
2. 発達段階による病気や治療に対する理解の特徴を述べることができる。
3. 小児期特有の疾患の病態と治療および小児によくみられる症状が説明できる。
4. 健康障害によりさまざまな状況にある子どもと家族に必要な援助の方法について述べることができる。
5. 子どもの発達や社会環境に関連した健康問題と支援方法を述べることができる。

授業概要

子どもと家族を取り巻く社会環境や発達に関連した健康問題、小児期特有の疾患や主要症状について学習し、さまざまな状況にある子どもと家族を支援するために必要な知識を学ぶ。

評価方法

定期試験(筆記)80%
授業内課題、授業への参加度20%
試験に対するフィードバックは掲示で行う。

予習・復習時間

【予習】1.0h
【復習】1.0h

教科書

ナーシンググラフィカ　小児看護学①　小児の発達と看護　メディカ出版
ナーシンググラフィカ　小児看護学②　小児看護技術　メディカ出版
ナーシンググラフィカ　小児看護学③　小児の疾患と看護　メディカ出版

参考書

授業中に適宜紹介します。

オフィスアワー連絡先

眞田 英子(3号館3階研究室) sanada@kdu.ac.jp　毎週金曜日16:00～17:00
小原 聖子(3号館3階研究室)　毎週金曜日16:00～17:00
※この時間以外でも対応しますが、実習等で不在のことがあるので、不在時はメールでお願いします。

実 施 回	第1回	実 施 日	2026/06/09 (火)	時限	1	班	
授業計画	科目ガイダンス 病気・障がいをもつ子どもと家族への看護 ①病気・障がいが子どもと家族に与える影響 ②子どもの健康問題と看護 ③病気や障がいが成長発達に及ぼす影響 ④病気や診療・入院に伴う子どもの反応とストレス対処行動 ⑤子どもの病気や障がいがきょうだい・家族に及ぼす影響	予　習	小児看護学①小児の発達と看護　4－1を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	発達段階別病気・障害の理解、ストレス対処能、インフォームドアセント、入院、分離・疎外・孤独・制限の体験、家族支援、インクルーシブ教育、指定難病・小児慢性特定疾患				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第2回	実 施 日	2026/06/16 (火)	時限	1	班	
授業計画	子どもを取り巻く環境に特徴づけられる看護 ①外来における看護 ②在宅療養中の子どもと家族への看護 ③災害時の子どもと家族への看護	予　習	小児看護学①小児の発達と看護　4－3・9・10・11・13を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	トリアージ、移行期医療（トランジション）、医療的ケア、在宅療養、多職種連携、ノーマライゼーション、インクルーシブ教育、災害医療の3T、急性ストレス障害、ポスト・トラウマティック・プレイ				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第3回	実 施 日	2026/06/23 (火)	時限	1	班	
授業計画	小児感染症に罹患した子どもと家族の看護（8） ①ウイルス性感染症を持った子どもの看護 ②細菌性感染症を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護7を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	感染症の種類、感染経路、潜伏期、感染防止対策、隔離、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、手足口病、伝染性単核球症、百日咳、髄膜炎（無菌性・細菌性・ウイルス性）、予防接種 、学校保健				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第4回	実 施 日	2026/06/30 (火)	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（12） ①呼吸器疾患を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護8を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	急性咽頭炎（A群溶レン菌）、クループ症候群、急性細気管支炎（RSウイルス）、細菌性（インフルエンザ菌）肺炎、酸素療法、薬物療法、ネブライザー				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第5回	実 施 日	2026/07/07 (火)	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（11） ① 運動器疾患を持った子どもの看護 ・発育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）を持つ子どもの看護 ・骨折を負った子どもへの看護 ・骨肉腫を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護15を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	牽引療法、ギプス装着、手術療法、リーメンヒューゲル装具、若木骨折、骨端線、フォルクマン拘縮、リハビリテーション、大腿骨遠位端・腓骨近位端、微小性肺転移				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第6回	実 施 日	2026/07/09 (木)	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（15） ①感覚器疾患患児の看護 ・血管腫 ・斜視 ・中耳炎 ・扁桃肥大	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護17・18を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	乳児血管腫、レーザー治療、家族会、点眼、点耳、抑制筒、退院指導				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第7回	実 施 日	2026/07/21 (火)	時限	1	班	
	子どもの日常生活にかかわる看護技術 ①抱っこ ②食事の援助	予　習	小児看護学②小児看護技術　4・5・6を通読				

授業計画	③排泄の援助 ④衣生活・清潔の援助	復　習	講義内容
		キーワード	抱っこ、授乳、離乳食、幼児食、学校給食、トイレトレーニング、沐浴、性教育、薬物依存、ゲーム依存
授業形態	講義	担当	眞田

実 施 回	第8回	実　施　日	2026/09/08 (火)	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護(1) ①先天性形態異常を持つ子どもの看護(1) ・口裂・口蓋裂を持った子どもの看護 ・食道閉鎖症を持った子どもの看護 ・肥厚性幽門狭窄症を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護2－4、10－1・2を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	哺乳障害、発語障害、食道閉鎖症のグロス分類、噴水状嘔吐、低クロール性アルカローシス、手術療法				
授業形態	講義	担当	小原				

実 施 回	第9回	実　施　日	2026/09/08 (火)	時限	2	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護(2) ①先天性形態異常を持つ子どもの看護(2) ・ヒルシュスプルング病を持った子どもの看護 ・鎖肛を持った子どもの看護 ・胆道閉鎖症を持った子どもの看護 ②後天的消化器疾患 ・腸重積症を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護　10－3・4・5・6・7・8を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	無神経節腸管、直腸・肛門の発生異常、便秘、胎便排泄遅延、黄疸、淡黄色～灰白色便、肝臓移植、手術療法、腸管の嵌入(嵌頓)、ターゲットサイン、非観血的整復				
授業形態	講義	担当	小原				

実 施 回	第10回	実　施　日	2026/09/14 (月)	時限	3	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護(9) ①先天性心疾患を持った子どもの看護 ②後天性心疾患(川崎病)を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護9、6-2を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	左右短絡群、右左短絡群、アイゼンメンジャー症候群、チアノーゼ、無酸素発作、心不全、感染性心内膜炎、手術療法、家族への支援、川崎病の診断基準、抗炎症療法、血小板凝集抑制療法、心臓エコー検査、冠動脈障害の合併、皮膚・粘膜の清潔・保護、保育所(幼稚園)・学校との連携				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第11回	実　施　日	2026/09/14 (月)	時限	4	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護(10) ①先天性心疾患(ファロー四徴症)を持った子どもと家族の看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護9－5を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	右左短絡群、肺動脈狭窄、大動脈騎乗、心室中隔欠損、右室肥大、無酸素発作、手術療法、家族への支援				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第12回	実　施　日	2026/09/29 (火)	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護(16) ①血液・造血器疾患を持った子どもの看護 ・先天性血液凝固異常を持った子どもの看護 ・後天性血液凝固障害を持った子どもの看護 ・血小板の量的・質的異常をもった子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護12を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	顕性遺伝、潜性遺伝、血友病、第Ⅷ因子・第Ⅸ因子、新生児メレナ、乳児ビタミンK欠乏性出血、特発性血小板減少性紫斑、血管性紫斑病、セルフケア、移行期医療、家族への支援				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第13回	実　施　日	2026/09/29 (火)	時限	2	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護(17) ①小児がんを持つ子どもの看護 ・造血器腫瘍(急性リンパ性白血病)を持った子どもの看護 ・固形腫瘍(骨肉腫、脳腫瘍、神経芽腫、ウィルムス腫瘍、)を持った子どもの看護	予　習	小児看護学②小児の疾患と看護12・13、小児看護学①小児の発達と看護5－5・6を通読				
		復　習	講義内容				

		キーワード	病気説明、検査（腰椎穿刺・骨髄穿刺）、寛解導入療法、早期強化療法、中枢神経白血病予防療法、維持療法、造血幹細胞移植、手術療法、放射線療法、輸血療法、晩期障害、長期フォローアップ、意思決定支援、AYA世代、家族への支援、グリーフケア
授業形態	講義	担当	眞田

実 施 回	第14回	実 施 日	2026/10/06 (火)	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（13） ①腎・泌尿器疾患を持った子どもの看護 ・糸球体疾患を持った子どもの看護 ・尿路感染症を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護11を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	ネフローゼ症候群安静療法、食事療法、薬物療法（ステロイド） 腎生検、代謝性アシドーシス、尿路奇形、膀胱尿管逆流現象				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第15回	実 施 日	2026/10/06 (火)	時限	2	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（13） ②腎・泌尿器疾患を持った子どもの看護 ・糸球体疾患を持った子どもの看護 ・尿路感染症を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護11を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	ネフローゼ症候群安静療法、食事療法、薬物療法（ステロイド） 腎生検、代謝性アシドーシス、尿路奇形、膀胱尿管逆流現象				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第16回	実 施 日	2026/10/13 (火)	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（6） ①小児神経疾患を持った子どもの看護 ・二分脊椎を持った子どもの看護 ・水頭症を持った子どもの看護 ・てんかんを持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護14、小児看護学①小児の発達と看護5－3・4を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	葉酸、膀胱直腸障害、脳室−腹腔シャント術、若年性ミオクロニーてんかん、点頭てんかん、けいれんの種類				
授業形態	講義	担当	小原				

実 施 回	第17回	実 施 日	2026/10/13 (火)	時限	2	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（7） ②小児神経疾患を持った子どもの看護 ・脳性麻痺を持った子どもの看護 ・筋疾患を持つ子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護14・21・22、小児看護学①小児の発達と看護5－4を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	脳性麻痺の分類、ポジショニング、医療的ケア児、デュシェンヌ型筋ジストロフィー、社会資源、発達障害者支援法、障害者総合支援法、医療的ケア児支援法、レスパイトケア				
授業形態	講義	担当	小原				

実 施 回	第18回	実 施 日	2026/10/20 (火)	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（14） ①アレルギー疾患を持った子どもの看護 ・食物アレルギー ・気管支喘息 ・アトピー性皮膚炎	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護5を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	パッチテスト、気道狭窄、気道炎症、大発作・中発作・小発作、1秒率、ピークフロー、酸素飽和度、吸入ステロイド薬、β2激薬吸入、長期管理、セルフモニタリング、熱型、パルス療法、家族への支援、復学支援				
授業形態	講義	担当	眞田				

実 施 回	第19回	実 施 日	2026/10/20 (火)	時限	2	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（14） ②アレルギー疾患を持った子どもの看護	予　習	小児看護学③小児の疾患と看護5を通読				
		復　習	講義内容				
		キーワード	パッチテスト、気道狭窄、気道炎症、大発作・中発作・小発作、1秒率、ピークフロー、酸素飽和度、吸入ステロイド薬、β2激薬吸入、長期管理、セルフモニタリング、熱型、パルス療法、家族への支援、復学支援				
授業形態	講義	担当	眞田				

実施回	第20回	実施日	2026/10/20（火）	時限	3	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（3） ①先天性代謝性疾患をもった子どもの看護 ②Ｉ型糖尿病を持った子どもの看護	予習	小児看護学③小児の疾患と看護3、小児看護学①小児の発達と看護4－13を通読				
		復習	講義内容				
		キーワード	新生児マススクリーニング、ムコ多糖症、インスリン持続皮下注入療法、シックデイ対策、糖尿病性ケトアシドーシス、低血糖時の対処、学校との連携、サマーキャンプ、移行期医療、セルフケア能力、家族への支援				
授業形態	講義	担当	眞田				

実施回	第21回	実施日	2026/10/20（火）	時限	4	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（19） 染色体異常、低出生体重児の看護	予習	小児看護学③小児の疾患と看護1－4、小児看護学①小児の発達と看護5－2を通読				
		復習	講義内容				
		キーワード	常染色体異常、性染色体異常、家族支援、低出生体重児、呼吸窮迫症候群（RSD）、サーファクタント、デベロップメンタルケア、カンガルーケア				
授業形態	講義	担当	眞田				

実施回	第22回	実施日	2026/10/27（火）	時限	1	班	
授業計画	健康障害を持った子どもと家族の看護（5） ①発達のでこぼこ ②精神疾患	予習	小児看護学③小児の疾患と看護16を通読				
		復習	講義内容				
		キーワード	自我防衛機制、ペアレントトレーニング				
授業形態	講義	担当	眞田				

実施回	第23回	実施日	2026/10/27（火）	時限	2	班	
授業計画	子どもの病気の経過の特徴と看護の展開 ①急性期にある子どもと家族の特徴と看護 ②周手術期における子どもと家族の特徴と看護 ③慢性期にある子どもと家族の特徴と看護 ④終末期にある子どもと家族の特徴と看護	予習	小児看護学①小児の発達と看護　4－2・4・5・6・7を通読				
		復習	講義内容				
		キーワード	生命維持・生体機能の安定、緊急・計画・姑息・根治手術、セルフケア能力の育成、小児慢性特定疾患治療研究事業、多職種連携、小児緩和ケア、疼痛コントロール、死の概念の発達、複雑性悲嘆、グリーフケア、臓器移植				
授業形態	講義	担当	眞田				